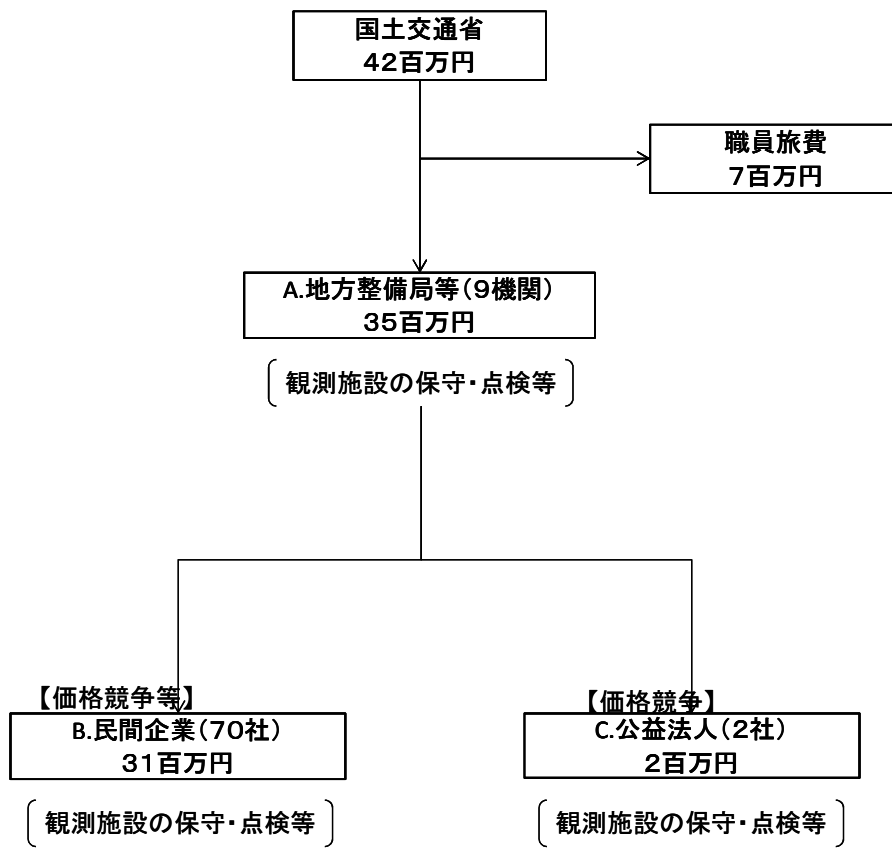


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	河川水理調査に必要な経費		担当部局庁	水管理・国土保全局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	S26～		担当課室	河川計画課河川情報企画室		内藤 正彦	
会計区分	一般会計		政策・施策名	4 水害等災害による被害の軽減 12 水害・土砂災害の防止・減災を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	国土調査法		関係する計画、通知等	水文観測業務規程			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本事業は、河川整備・管理に関する方針・計画の立案・策定に必要な長期的な水文データを整備するために、河川の水位・流量、雨量の基礎データを長期的に精度よく収集・蓄積することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本事業は、河川の水位・流量、雨量の観測施設について、定期的に稼働状況等を点検するとともに、消耗品の交換等の保守を行うものである。また、観測データの精度を確保するために整理・照査を行い、統計資料の作成を行うものである。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	—	—	—	—	—
		繰越し等	0	—	—	—	—
		計	42	42	42	42	—
	執行額	41	41	39	—	—	
	執行率 (%)	98.9%	98.4%	93.0%	—	—	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	河川の水位・流量、雨量の基礎データを収集、分析することにより、河川整備・管理に関する方針・計画の立案・策定に資するものであり、定量的な成果目標及び成果実績(アウトカム)を定めて実施するという性質のものではない。		成果実績				
			達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	全国833箇所の河川水理調査		活動実績 (当初見込み)	833箇所 (833箇所)	833箇所 (833箇所)	833箇所 (833箇所)	— (833箇所)
単位当たりコスト	47 千円 (実績額/箇所数)		算出根拠	実施箇所あたりのコストを算出			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	河川水理調査旅費	7	7				
	水害・土砂災害対策調査費	35	35				
	計	42					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	河川の水位・流量、雨量の基礎データを長期的に精度よく収集・蓄積することを目的に国が実施している重要な事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	事業目的に沿って予算を執行しており、その執行状況等を適切に把握・確認している。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	長期的な水文データの整備により、河川整備・管理に関する方針・計画の立案・策定に活用している。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>予算の執行状況等については、各地方整備局等を通じて確認し、効果的・効率的な事業の実施に努めている。また、資金の流れの検証が出来るよう、全ての業務について契約額・支出先の契約方式等を把握している。</p>					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	<p>これまでの知見を活かしつつ、さらに水位、流量、雨量データ等調査項目の重点化等を進め、コスト縮減に努める。</p>					
	<p>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</p>					
現状通り	—					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0214	平成23年	0174	平成24年	0186

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.東北地方整備局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査費	観測施設の保守・点検等	6			
その他	職員旅費等	1			
計		7	計		0
B.(株)拓和			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査費	観測施設の保守・点検等	4			
計		4	計		0
C.(社)近畿建設協会			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査費	観測施設の保守・点検等	2			
計		2	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東北地方整備局	観測施設の保守・点検等	7	—	—
2	関東地方整備局	観測施設の保守・点検等	7	—	—
3	北海道開発局	観測施設の保守・点検等	5	—	—
4	九州地方整備局	観測施設の保守・点検等	5	—	—
5	中部地方整備局	観測施設の保守・点検等	5	—	—
6	近畿地方整備局	観測施設の保守・点検等	4	—	—
7	中国地方整備局	観測施設の保守・点検等	3	—	—
8	北陸地方整備局	観測施設の保守・点検等	3	—	—
9	四国地方整備局	観測施設の保守・点検等	3	—	—
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)拓和	観測施設の保守・点検等	4	—	—
2	(株)アクアテルス	観測施設の保守・点検等	3	4	0.803
3	(株)福田水文センター	観測施設の保守・点検等	2	—	—
4	(有)中央測機	観測施設の保守・点検等	2	2	0.858
5	(株)秀工技社	観測施設の保守・点検等	1	1	0.576
6	東光計測(株)	観測施設の保守・点検等	1	1	0.959
7	愛技システム(株)	観測施設の保守・点検等	1	2	0.970
8	(株)ウエノ	観測施設の保守・点検等	1	—	—
9	(有)タイプエス	観測施設の保守・点検等	1	3	0.952
10	ダイホーコンサルタント(株)	観測施設の保守・点検等	1	5	0.732

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)近畿建設協会	観測施設の保守・点検等	2	—	—
2	(社)日本河川協会	観測施設の保守・点検等	0	随意契約	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					